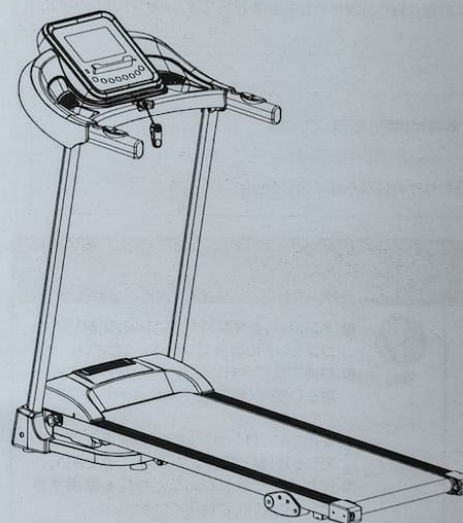


BARWING 16km/h

BW-SRM16

ルームランナー
BARWING 16km/h 取扱説明書



BAR WING®

INDEX

もくじ

警告・注意事項	02-04
パーツリスト	05
各部名称	05
本体の組み立て方法	06-07
本体の折りたたみ方法	07
本体を開く方法	08
キャスターでの移動方法	09
ご使用方法	09
パネルについて	10-11
プログラムモードについて	12
プログラム表	13
モード選択について	14
肥満指数(BMI指数)を調べる	15
グリップについて	16
ショートカットキーについて	16
グリップセンサーについて	16
傾斜角度の調整方法	17
音楽の再生方法	18
走行ベルトの調整方法	19
潤滑油の塗布方法	20
お手入れとメンテナンス	21
故障かなと思ったら	22
エラー表示別対応表	23
アフターサービスについて	24



安全にご使用していただくために

この取扱説明書をよく読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。この取扱説明書は大切に保管されますようお願いいたします。商品の仕様は予告なく変更になることがあります。

安全上のご注意

本製品は安全面を考慮して企画・製造しております。
説明書の通りお使いいただいた場合のみ保証が適応されます。本書記載の警告及び注意事項を遵守されずにご使用されて生じたいかなる事故につきましても、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ ご使用前に必ずお読みください ⚠

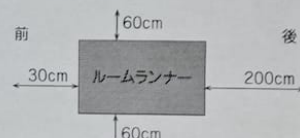
⚠ 警告	この表示があるものは、「死亡や重傷を負う恐れがある内容」を示しています。
⚠ 注意	この表示があるものは、「軽傷を負う可能性や物的損害が発生する恐れがある内容」を示しています。
絵表示説明	
禁止	この絵表示は、「してはいけない内容」を示しています。
強制	この絵表示は、「必ず実行しなければならない内容」を示しています。

ご使用の前に



強制

- 本製品は水平で、安定した地面の上に設置してください。
- ルームランナー周辺を下図のように空間を空けお使いください。



- 運動に適した服装や靴をご使用ください。
- モーターカバーの通気口が物が塞がれないようにしてください。
- 定期的にメンテナンスやネジのゆるみなどの確認を行ってください。
- 運動前に必ずストレッチ、準備体操を行ってください。
- 運動は、なるべく食後1~2時間後に行ってください。また、食後すぐの運動、運動後30分以内の食事はお控えください。
- 安全のため設置の際は必ず軍手を使用し、大人2人以上で行ってください。
- 設置完了後、大きなグラつきやガタつきがないことをご確認ください。



強制

- 本製品は、必ず交流100~110V、定格15Aのコンセントに単独でつないでください。
- 初めて使用される際は、体の負担を考慮し激しい使用は控え、徐々に調整してご使用ください。
- 使用前に、コンセントに電源プラグが奥までしっかり入っているか確認してください。
- 床が傷つく恐れがあるため床を保護するマットを敷いてご使用ください。
- 電源プラグを接続する場合、コードに無理のない距離であるかご確認ください。
- 使用されない時や雷が鳴り出した時は、電源コードをコンセントから抜いてください。故障や感電・漏電・発火などの原因になる可能性があります。



禁止

- 本製品は家庭用です。業務用で使用したり、不特定多数の人が使用する場所には置かないでください。
- 濡れた手で電源コードや電源スイッチに触れないでください。
- 湿気の多い場所で本製品を使用しないでください。感電の恐れや故障の原因になる可能性があります。
- 本製品をウォーキングやランニング以外の用途に使用することはお止めください。

⚠ 警告・注意



禁止

- 次のような方はご使用をご遠慮ください。
 - ・心臓障害や気管支系疾患等、安静にする必要がある方
 - ・医師の診断で運動を止められている方
 - ・発熱や過労などにより体調がすぐれない方
 - ・脚、腰、首、手にしびれのある方
 - ・静脈瘤などの重度の血行障害や血栓症のある方
 - ・上記以外に身体に異常を感じているとき

- 次のような方は必ず医師に相談の上、ご使用ください。
 - ・医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
 - ・知覚障害のある方
 - ・妊娠中、または妊娠の疑いがある方
 - ・皮膚疾患のある方
 - ・血行障害、循環器に障害をお持ちの方
 - ・骨粗鬆症など骨に異常のある方
 - ・心臓に障害のある方
 - ・ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器を使用している方
 - ・呼吸器障害をお持ちの方
 - ・高血圧症の方
 - ・内臓疾患(胃炎、肝臓、膵臓)などの急性症状のある方
 - ・悪性の腫瘍のある方
 - ・リウマチ症、痛風、変形性関節症などの方
 - ・過去の事故や疾病などにより、背骨に異常のある方
 - ・腰痛(椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症他)などの方

- 室温が40℃より高い場所で本製品を使用しないでください。
- 本製品を水回り、浴室など湿気のある場所や屋外には置かないでください。故障の原因となります。



禁止

- 本製品をヒーター、ストーブの近くや日が直接当たる場所には置かないでください。
- 延長コード、変圧器などは使用しないでください。
- 本製品はウォーキングから軽いランニングまでを行うものです。ご自身にあった無理のない速度でご使用ください。また、本格的なトレーニング用としての使用はご遠慮ください。
- 本製品に霧吹きを使用しないでください。
- 酸素が不足する環境の下で使用しないでください。
- 本製品の近くに水などの液体を置かないでください。
- 本製品の上や近くに物を置かないようにしてください。
- 子供やペットを近寄らせないでください。
- 本製品は子供や、医師から運動を止められている方の使用を避けてください。
- 本製品の下に毛布や柔らかい布マットを置かないでください。運動時に生じた熱が毛布や柔らかい布マットを発火させたり、基盤をショートさせる可能性があります。
- モーターカバーを布などで覆ったりしないでください。また、モーターカバーの上に乗り、上を跳ねたりしないでください。
- 設置が完了するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 本製品の耐荷重は130kgです。130kgを超えた方のご使用は本体への負担が増えるため、お止めください。

使用中・使用後について

⚠ 警告・注意



強制

- ランニングベルトや支柱に物や布を巻き込んだ場合、危険ですので安全キーを外し使用を中止してください。
- 緊急停止する場合、早急に安全キーを外してください。両手で手すりを握り、ルームランナーが確実に停止してから降りてください。
- 本製品で表示される速度、距離、時間、脈拍、計算方法等はあくまでも目安であり、誤差が生じる場合がございます。また、医学的根拠があるものではございません。



強制

- 安全のため、始動時には走行ベルトの上には乗らず、両足をサイドステップに乗せて、ベルトがゆっくり低速で動き出すのを約5秒以上確認してから乗ってください。
- 走行中に走行ベルトが本体フレームの片側に擦れそうになる程、一方に片寄った場合は直ちに走行ベルトを調整してください。
- 使用したあとは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 怪我や事故の原因となりますので運動中の体の向きは前向きで行ってください。



禁止

- 飲食、喫煙をしたままの運動はしないでください。
- 乗降する際、グリップにもたれかかったり、左右に激しく揺すったり、また使用中に本製品を押したり引いたりする行為は、安全性を損ない重大な事故を起こす可能性がありますので決してしないでください。
- 裸足や靴下・ストッキングで本製品をご使用になるのはお止めください。怪我の原因になります。
- ピンやボールペンなどをポケットに入れたり、衣服に付けたままでの運動は絶対にしないでください。



禁止

- 手や指を挟まないようにご注意ください。また、物を挟まないようにご注意ください。
- 2人以上で同時にルームランナーに乗らないでください。
- 保護者の方は小さなお子様を本製品を遊具として使用しないようご注意ください。
- 高速で走行ベルトが動いた状態では決して乗らないでください。
- 後ろ向きでの歩行や走行は危険ですので、絶対にしないでください。

電気機器について

警告



禁止

- 複数の配線をつなげたタコ足配線はお止めください。
- 電源コードやプラグが傷んだり、プラグの差込が緩んだ状態のままのご使用はお止めください。

メンテナンスについて

警告・注意



強制

- メンテナンス、保管の際は、必ず本体の電源スイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品は折りたたみ保管ができますが、保管場所は強度がしっかりとした水平な床の上に設置してください。また、振動などで倒れる可能性がございますので、本体の周囲に人やペットがいない、家具の障害にならない場所に保管してください。



強制

- 本製品を長期に渡りご使用いただくため、定期的に汚れなどを拭き取ってください。また、汚れが落ちない場合は、中性洗剤を薄めた液体で拭き取ってください。
- 長期間保管され、再び使用される際は、本書の警告及び注意事項を再確認の上、ご使用ください。



禁止

- 本製品をシンナー系や強い酸性の洗剤でのお手入れはお避け下さい。

設置について

警告・注意



強制

- 箱から出す際はダンボール箱を必ず水平な床面へ置きフタを開けてください。
- 運搬の際は大人2人以上で十分に気をつけて作業してください。
- 折りたたみの移動エリアに物や家具などの障害がないか、よく注意してください。



- 組立時、全てのネジを仮止めし、完成したら本締めして固定してください。
- 組立、折りたたみの際は大人2人以上で十分に気をつけて作業してください。
- 組立、折りたたみ、移動の際はマニュアル通りに行ってください。

パーツリスト

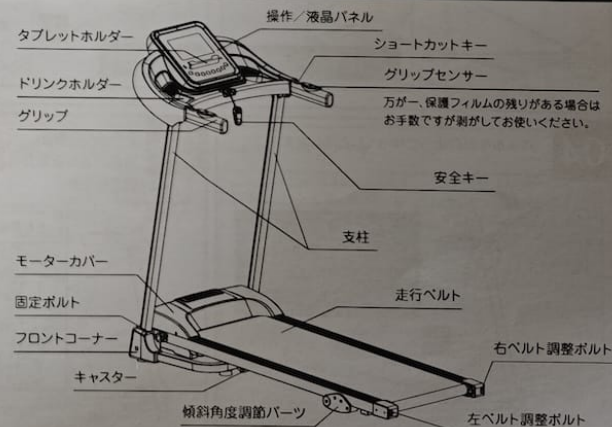
開封後すぐに下記パーツが揃っているかを必ずご確認ください。

A 本体	B フロントコーナー(左)	C フロントコーナー(右)
D ※本体についている場合がございます 固定ボルト×1	E M8*22(全ネジ) 六角ボルト×2	F M8*20(全ネジ) 六角穴付きボルト×2 スプリングワッシャー 平ワッシャー付き
G AUXコード	H 安全キー	
I ※本体についている場合がございます ロックピン×2	J 潤滑油	K 5mm六角レンチ
	N ドライバー付き 6mm六角レンチ	

各部名称



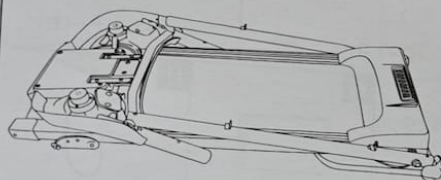
走行ベルトの磨ぎ目(接合面)は、色が異なっていたり、斜めの線が入っていたりしますが、耐久性・安全面に配慮した加工を行ったものであり、異常ではございません。



本体の組み立て方法

01

箱から本体を取り出し、周囲に障害物などない平らな床に設置します。
本体を固定しているバンドを切断してください。



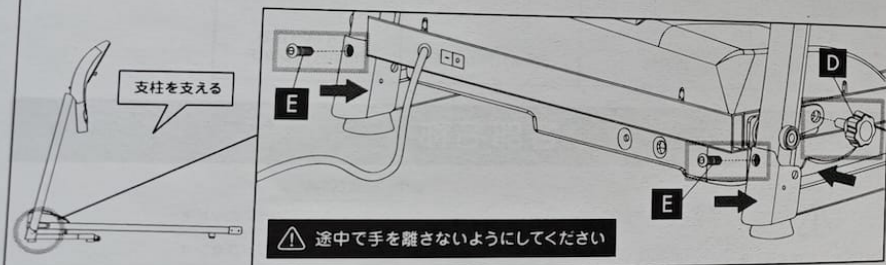
02

支柱を図のようにゆっくりと起こします。このとき、作業の途中で手を離さないようにしてください。



03

支柱を支えながら5mm六角レンチを使用して、左右の支柱をEのボルトで締め、Dの固定ボルトで固定します。このとき、作業の途中で手を離さないようにしてください。



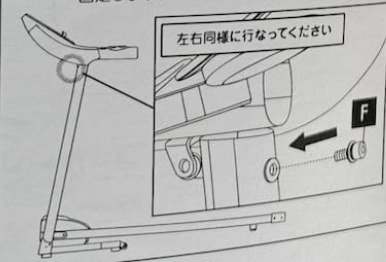
04

パネルを図のようにゆっくりと倒します。



05

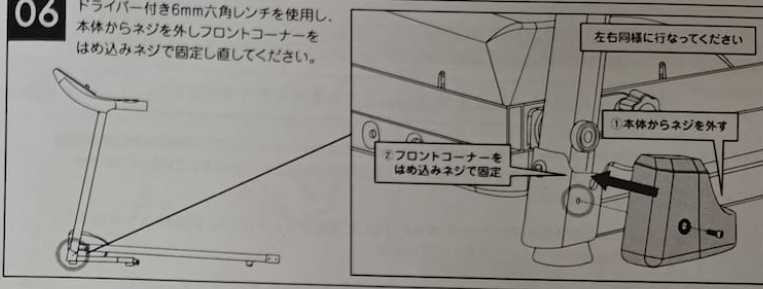
ドライバー付き6mm六角レンチを使用し、操作/液晶パネルを裏からFのボルトで支柱に固定します。



06

06

ドライバー付き6mm六角レンチを使用し、本体からネジを外しフロントコーナーをはめ込みネジで固定し直してください。



⚠ ご使用前に必ず全てのボルトやノブが締められているか確認してください。

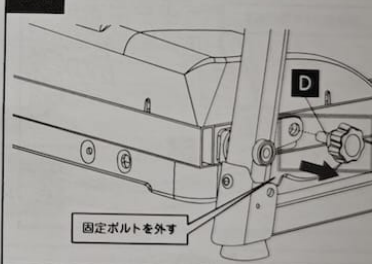
本体の折りたたみ方法

⚠ 作業は必ず大人2名以上

● 折りたたむ前に、電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。

01

本体側面の固定ボルトを外します。



02

走行ベルト後部を掴み、ゆっくりと持ち上げます。



03

1人が走行ベルト後部を支えた状態で、もう1人が固定ボルトを取り付けて完了です。



07



ルームランナーをより長く、効果的にお使いいただくためポイント

ルームランナーは速度4km/h以上での走行がおすすめです！

理由① どんなルームランナーでも、必ずモーターの寿命はございます。速度1~3km/hの低速運転はモーターに大きな負荷がかかりますので、速度4km/h以上での運転をしていただくほうが長持ちに繋がります。

理由② ウォーキングやジョギングなどのゆったりとした運動をする場合でも、速度4km/hを超えると一気に運動効果が上がると言われています。

ぜひ、ルームランナーを長持ちさせて健康的な体を維持しましょう！

本体を開く方法

⚠ 作業は必ず
大人2名以上

●開く前に、設置場所に人がいないか、物が置いていないかをご確認ください。

01

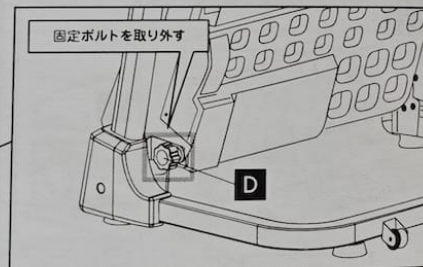
1人が走行ベルト後部を支えた状態で、もう1人が固定ボルトを取り外します。



交える

固定ボルトを
取り外す

固定ボルトを取り外す



02

走行ベルト後部を掴み、ゆっくりと下ろします。



⚠
途中で手を離さない
ようにしてください

03

本体側面の固定ボルトを取り付け完了です。



固定ボルトを取り付ける

08

キャスターでの移動方法

01

本体を折りたたんだ状態でボルト等がしっかり締まっているか確認します。

本体を手前に倒し、斜めにする下部のローラーが床につき移動が可能になります。



02

床の材質によっては傷がつく可能性がありますので、必ず床を保護するマットの上で移動してください。置く際はゆっくり置いてください。

ゆっくり置く

⚠
途中で手を離さない
ようにしてください

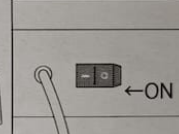
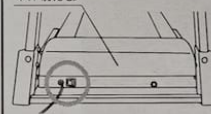


ご使用方法

01

コンセントに電源プラグを差し込み、本体前方部のメインスイッチを入れます。

本体前方部



02

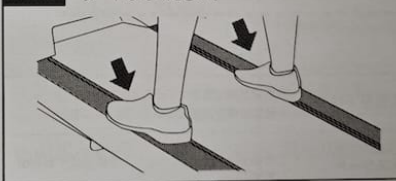
安全キーはマグネット側を本体に取り付け、クリップ側を衣服に装着してください。



正しくセットされていないと本製品は作動しません。

03

安全のためサイドステップに立った状態でスタートしてください。



プログラムを選択する
→12~13ページ

モードを選択する
→14ページ

04

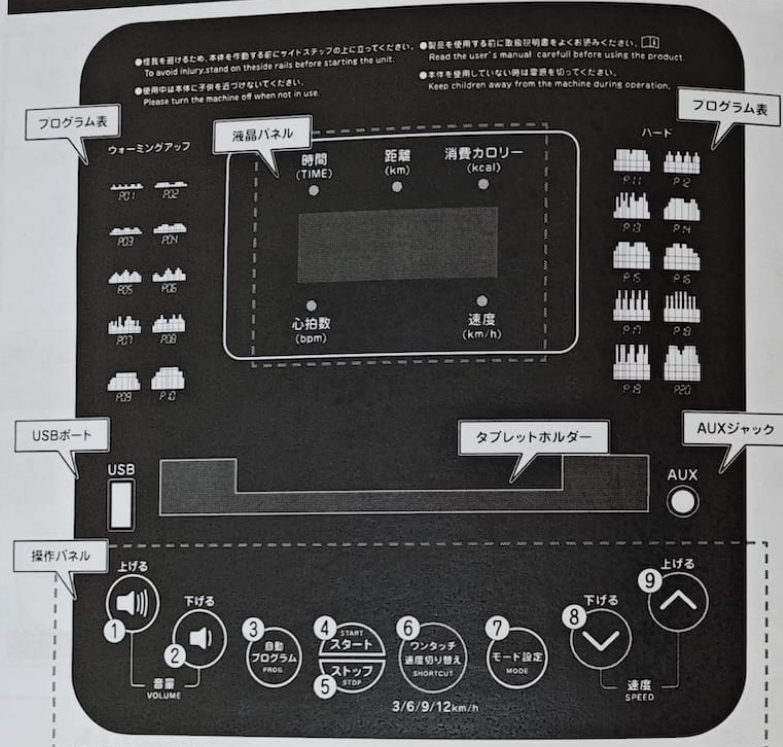
スタートを押すとカウントダウンが始まり、走行ベルトが動き出します。速度は走行中に調整できます。パネルの操作方法→10ページ

05

ストップを押すと、徐々に速度が下がり、停止します。

09

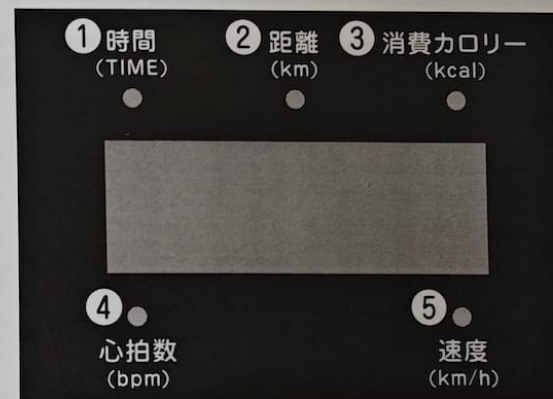
パネルについて



●基本操作ボタン

①音量上げる	音楽再生時に音量を上げることができます。 ※音楽の再生方法について→18ページ参照	②音量下げる	音楽再生時に音量を下げるができます。 ※音楽の再生方法について→18ページ参照
③自動プログラム	P1～P20までの自動プログラムに切り替えることができます。 ※プログラムモード→12ページ参照	④スタート	このボタンを押すと、ベルトが最低速度で動き出します。
⑤ストップ	ベルトが稼働中にこのボタンを押すと、ベルトがゆっくりと減速して停止します。	⑥ワンタッチ速度切り替え	このボタンを押すと、スピードが直接3km/h、6km/h、9km/h、12km/hに変わります。
⑦モード設定	「時間」「距離」「消費カロリー」のカウントダウンモードに切り替えることができます。 ※モード選択→14ページ参照	⑧速度下げる	運動時に0.1km/h刻みでスピードダウンすることができます。(最低速度1km/h)
⑨速度上げる	運動時に0.1km/h刻みでスピードアップすることができます。(最高速度16km/h)		

●液晶パネル



●液晶パネル表示

点灯ランプ	内容・表示範囲
①時間(TIME)	走行時間の設定や経過時間を表示します。(表示範囲0:00～99:59)
②距離(km)	現在の距離を表示します。(表示範囲0.0～99.90km)
③消費カロリー(kcal)	手動モードおよびプログラムで累積カロリーを表示します。 またカロリーカウントダウンモードでのカロリーを表示します。 (表示範囲0～999cal)
④心拍数(bpm)	心拍数を表示します。
⑤速度(km/h)	現在の走行速度を表示します。(表示範囲1～16km/h)

※カロリー・心拍数表示はあくまで目安の数値となります。医療データと見なすことはできません。

プログラムモードについて

プログラムモードは、設定した時間内で速度が自動で切り替わるモードです。

プログラムモードの設定方法

例：プログラム「P6」を20分で行いたい場合

1



プログラムボタンを希望のプログラム番号になるまで数回押します。
(例：「P6」の場合 6回)

2

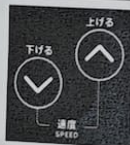


トレーニングを行う時間を設定します。
初期設定は10分間ですが、変更したい場合はモードボタンを押し、スピード(+)で時間を変更します。

3



スタートボタンを押すとカウントダウンが始まり、3秒後に走行ベルトが動き出します。
目標時間を達成すると速度が徐々に落ち、走行ベルトが停止します。



走行中に速度を変えることが可能です。



プログラムが終わる前でも、ストップボタンで停止することができます。
(設定はリセットされます。)

プログラム表

本製品のプログラムは、自身で設定した時間の中で速度が自動的に16段階で切り替わっていきます。

表の見方

プログラム番号	速度(km/h)															
P1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	2	1	2	2	1

設定した時間内に16段階で速度が切り替わっていきます。

プログラム	設定時間÷16段階															
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
P1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	2	1	2	2	1
P2	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	1	1
P3	1	2	3	3	3	2	2	3	3	3	2	2	3	3	2	1
P4	2	2	3	3	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4	3	2
P5	2	3	4	5	4	3	4	5	6	5	3	4	5	5	4	3
P6	3	4	3	2	2	3	5	6	5	3	3	5	6	5	3	3
P7	5	6	4	6	3	8	4	3	6	8	8	6	6	3	6	3
P8	3	5	6	6	8	6	6	4	6	6	8	6	6	8	6	5
P9	3	5	6	6	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	5	3
P10	5	6	8	8	10	10	10	10	10	10	10	10	10	8	8	5
P11	5	10	10	10	10	10	10	8	10	10	10	10	10	10	8	5
P12	5	8	10	8	5	8	10	8	5	8	10	8	5	8	10	8
P13	3	10	5	12	8	12	5	10	12	8	8	10	10	12	8	3
P14	5	6	8	10	10	10	10	10	10	8	8	8	10	10	8	5
P15	8	10	12	12	12	12	12	10	10	12	12	12	12	12	10	8
P16	6	10	10	10	12	12	12	10	12	12	10	10	10	8	8	6
P17	5	10	14	5	10	14	5	10	14	5	10	14	5	10	14	5
P18	6	12	6	12	6	14	6	14	6	14	6	12	6	12	6	6
P19	7	16	8	16	16	8	12	16	16	8	12	16	16	12	16	7
P20	8	12	16	16	16	16	14	12	14	16	16	16	16	16	12	8

モード選択について

モード選択では、走行時間・走行距離・消費カロリーの目標値を好みに合わせて自由に設定することができます。

走行時間を決めて使う(時間モード)

1

2

モードボタンを1回押し、時間ランプが点灯しているのを確認します。
※液晶パネルの見方→11ページ参照

初期設定15:00から変えたい場合はスピードアップ/ダウンボタンで変更します。(1分刻みで変更可)
5:00～99:00の範囲で設定できます。

走行距離を決めて使う(距離モード)

1

2

モードボタンを2回押し、距離ランプが点灯しているのを確認します。
※液晶パネルの見方→11ページ参照

初期設定1kmから変えたい場合はスピードアップ/ダウンボタンで変更します。(1km刻みで変更可)
1km～99kmの範囲で設定できます。

消費カロリーを決めて使う(カロリーモード)

1

2

モードボタンを3回押し、カロリーランプが点灯しているのを確認します。
※液晶パネルの見方→11ページ参照

初期設定50kcalから変えたい場合はスピードアップ/ダウンボタンで変更します。(1kcal刻みで変更可)
10kcal～990kcalの範囲で設定できます。

目標値を達成すると徐々に速度が下がっていき、走行ベルトが停止します。
ストップボタンを押し、停止することもできます。

肥満指数(BMI指数)を調べる

本製品は、お客様ご自身のデータを入力して肥満指数(BMI)を調べることができます。
運動の際の参考になさってください。

自動プログラム
FRCO

プログラムボタンを21回押すと肥満指数(BMI)を調べるモードになります。

数値は速度を上げる/下げるボタンで変更します。

1 性別 男性→1、女性→2を入力します。
モードボタンで次へ

2 年齢 該当する年齢を入力します。
モードボタンで次へ

3 身長 該当する身長を入力します。
モードボタンで次へ

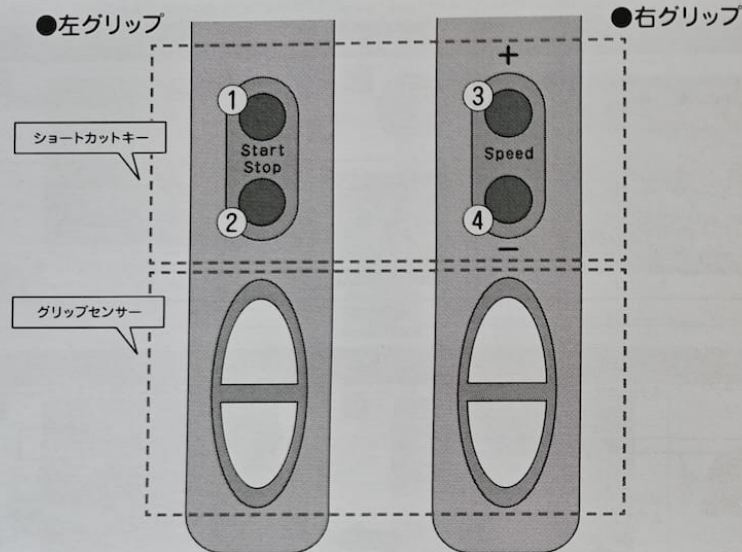
4 体重 該当する体重を入力します。
モードボタンで次へ

5 画面に「---」と表示されたら肥満指数(BMI)が表示されるまでグリップセンサーを握ってください。

結果数値	状態	選択項目	初期設定値	測定数値範囲	設定番号
～18	痩せ	性別(-1-)	0(男)	0～1	0=男 1=女
19～25	標準	年齢(-2-)	25歳	10～99歳	
26～29	肥満	身長(-3-)	170cm	100～240cm	
30～	高度肥満	体重(-4-)	70kg	20～160kg	

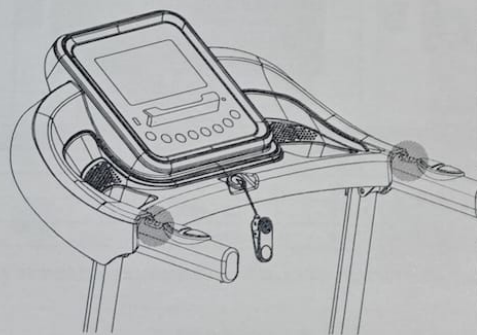
※本製品は医療品ではありません。表示される数値はあくまでも目安となります。

グリップについて



ショートカットキーについて

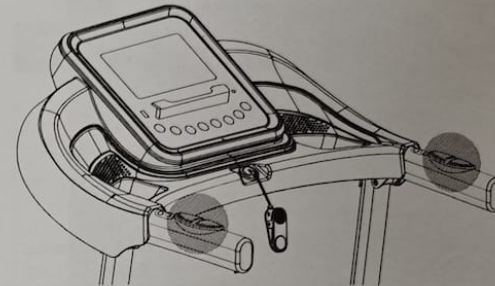
本体グリップ部分にショートカットキーが搭載されています。
グリップから手を離さずに手元のボタンで簡単な操作ができるので、ルームランナーに慣れていない方でも安心して走行が可能です。



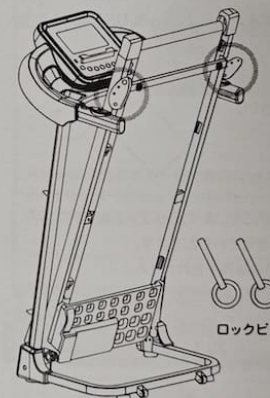
機能詳細	
①スタート	このボタンを押すと、ベルトが最低速度で動き出します。
②ストップ	ベルトが稼働中にこのボタンを押すと、ベルトがゆっくりと減速して停止します。
③速度上げる	運動時に0.1km/h刻みでスピードアップすることができます。(最高速度16km/h)
④速度下げる	運動時に0.1km/h刻みでスピードダウンすることができます。(最低速度1km/h)

グリップセンサーについて

当ルームランナーは、グリップ部分にセンサーを搭載しており、心拍数を計測することが可能です。
グリップセンサーを両手で握ると、数秒後に心拍数が表示されます。



傾斜角度の調整方法



①電源を切り、コンセントから電源コードを抜きます。

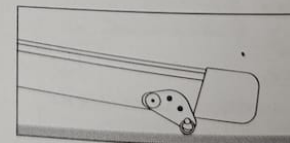
②本体を折りたたみます。※折りたたみ方法→7ページ参照

③本体にロックピンがついている場合、ロックピンを引き抜きます。

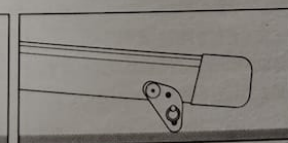


④任意の穴にロックピンを挿します。左右同じ位置に挿してください。

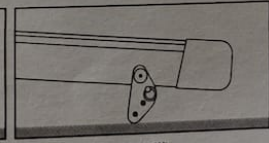
⑤本体を開きます。※折りたたんだ本体を開く→8ページ参照



1段階

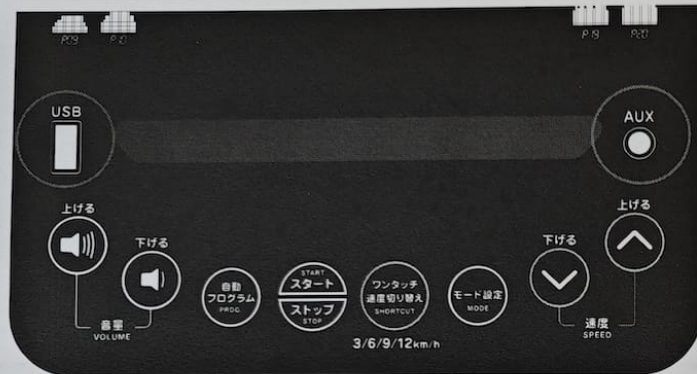


2段階



3段階

音楽の再生方法



USBポートを使用した音楽再生方法

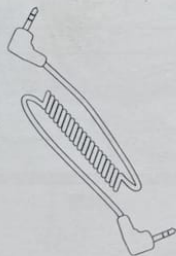


本体操作パネルで音楽の再生、音量の調節が可能です。
※USBメモリは付属しません。

- ①mp3形式の音楽データの入ったUSBメモリを本体液晶パネルのUSBポートに差し込みます。
- ②自動的に音楽が再生されます。
- ③終了する場合はUSBメモリを引き抜いてください。
- ④本体のスピーカーから音楽が流れます。
- ⑤音量をお好みで調節してください。

※USBメモリによっては音楽が再生されない場合がございますが、メディアの互換性に依存する部分となりますので、当店の保証対象外とさせていただきます。
また、スマートフォンをUSBポートに接続しても音楽は再生されません。

AUXジャックを使用した音楽再生方法



- ①本体、お手持ちの端末共に音量を下げた状態にします。
- ②AUXケーブルを本体と端末のAUXジャックに接続します。
- ③端末側で音楽を再生します。
- ④本体のスピーカーから音楽が流れます。
- ⑤音量をお好みで調節してください。

※早送り・巻き戻しなどは端末側で行ってください。

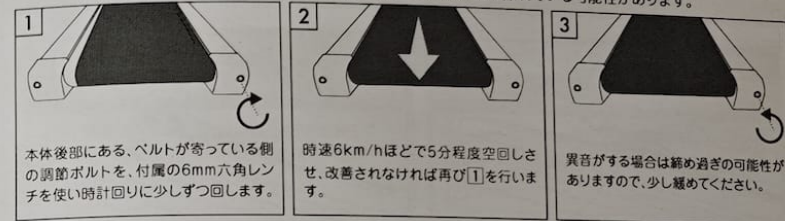
※プラグサイズは一般的なφ3.5mmですが、機種により専用のアダプタ等が必要となります。

走行ベルトの調整方法

本製品は走行板後部にあるベルト調整ボルトを回すことで走行ベルトの張り具合を調整することができます。

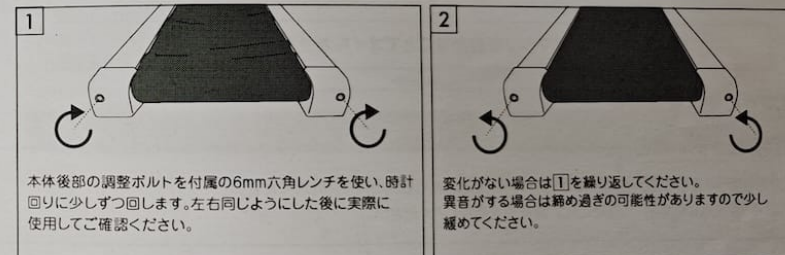
ベルトが片側に寄る場合

通常の作動音以外の音が発生した場合、ベルトが片側に巻かれている可能性があります。



ベルトが滑る・止まる場合

使用中にベルトが滑ったり止まったりしてしまう場合は、ベルトが緩んでいる可能性があります。



ベルトが張りすぎている場合

ベルトがピンと張りすぎていると、ベルトの寿命を縮めたりベルトが切れる原因となります。

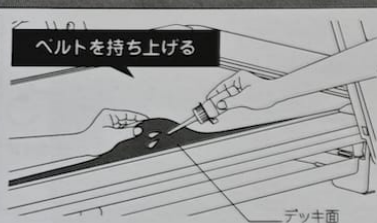


潤滑油の塗布方法

ベルトを長持ちさせたり、スムーズに動作させるためには潤滑油の定期的な塗布が必要です。

●潤滑油の塗り方

オイルの場合



●走行ベルトを少し持ち上げ、潤滑油をベルト下のデッキ面に塗布します。左右それぞれから潤滑油を塗布してください。

スプレーの場合



●潤滑油の塗布が難しい場合は、市販のシリコンスプレーで簡易的に代用することができます。走行ベルトを少し持ち上げ、吹きかけてください。

塗布後ランニングマシンを動かすことでオイルが全体に行き渡ります。

●潤滑油の使用頻度目安

使用頻度が高い場合

潤滑油を塗ってからの累計使用時間が合計7時間を越えたら潤滑油を塗布してください。
※1日1時間使用した場合…1週間に1回、潤滑油を塗布してください。

使用せず保管されている場合

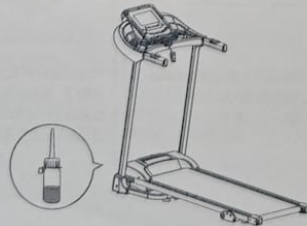
長くお使いいただくために、1ヶ月に1回のペースで潤滑油を塗布してください。



潤滑油の塗布を怠った場合、モーターに負荷がかかり、故障の原因となります。定期的なメンテナンスと潤滑油の塗布をお願いします。

●潤滑油の使用量目安

1回の使用量…約20cc



お手入れとメンテナンス

安全に、そして長くご使用いただくためには、月に1回ほどの定期的なお手入れとメンテナンスが必要です。



ベンジン・シンナー・アルコールを使用しないでください。
劣化・破損・変質の原因となります。



必ず電源を切り、プラグを抜いてください。
感電や怪我の原因となります。

01.本体の確認

本体・電源コードに破損などがなければ点検していただき、破損などがある場合は使用を中止し、販売店までお問い合わせください。

02.ネジの確認

各ネジやカバーなどがしっかり固定されているかを確認していただき、緩んでいる場合は締め直してください。

03.走行ベルトの確認

ベルトが中心から左右どちらかに寄っている場合はベルトの調整を行ってください。また、潤滑油の塗布が必要な場合は行ってください。

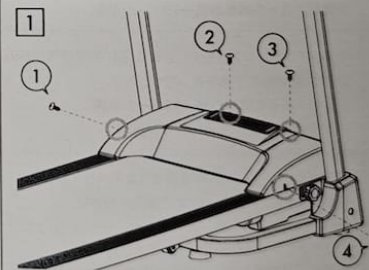
※走行ベルトの調整方法→19ページ参照

※潤滑油の塗布方法→20ページ参照

04.汚れの拭き取り

本体は乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合はしっかりと水気を絞った布で拭き取ってください。

05.モーターカバー内の掃除

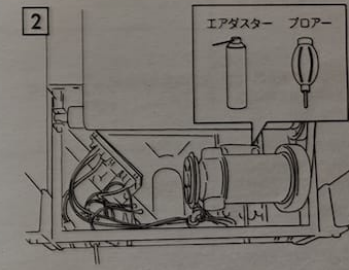


ルームランナーは長期間同じ場所に置くことが多く、モーター部分が床に近いので、モーターカバー内に埃が溜まる場合がございます。

月に1度、ネジ4箇所を外しモーターカバーを開け、確認をしてください。



電源コードを抜いてから1時間ほどはモーターカバーを開けないでください。わずかに残った電気により感電する恐れがあります。



埃が溜まっている場合はエアダスターやプロアーなどの空気を送る道具で埃を飛ばして掃除してください。



モーターカバー内の清掃を長期間しないとホコリの影響により焦げ臭い匂いがしたり、モーター故障の原因となります。

故障かなと思ったら

症状	主な原因	対処法
液晶画面が表示されない	コンセントが入っていない メインスイッチが入っていない 安全キーがセットされていない	コンセント・メインスイッチが点灯しているか確認し、点灯していない場合は販売店までご連絡ください。 ※エラーコードが表示されている場合→23ページ参照
ルームランナーがスタートしない	安全キーが正しくセットされていない エラーコードが表示されている	安全キーが正しくセットされているかを確認してください。 ※エラーコードが表示されている場合→23ページ参照
ベルトから異音が出る	ベルトが片寄っている	走行ベルトを調整してください。 ※走行ベルトの調整方法→19ページ参照
スピーカーから異音が出る	AUXケーブルと端末がしっかりと接続されていない	AUXケーブルと端末がしっかりと接続されているか確認してください。
ベルトがずれてしまう	ベルトの緩み・片寄り	走行ベルトを調整してください。 ※走行ベルトの調整方法→19ページ参照
擦れたような小さなゴミが出る	ベルトが適切な位置になっていない 靴底が擦れている	運動靴が擦れていないか確認してください。 モーター内の掃除をしてください。 ※モーターカバー内の掃除方法→21ページ参照 ※走行ベルトの調整方法→19ページ参照
走行ベルトがたるむ・片寄る	定期的なベルト調整が必要	走行ベルトを調整してください。 ※走行ベルトの調整方法→19ページ参照
走行ベルトがスムーズに回らない	定期的なメンテナンスが必要	セルフメンテナンスを行い、必要に応じて走行ベルトの調整や潤滑油の注油を行ってください。 ※走行ベルトの調整方法→19ページ参照 ※潤滑油の注油方法→20ページ参照
スピードが上がらない	使用環境や室温	室温が低いとモーター等が濡まるまでスピードが上がりにくいです。室温を上げてご使用ください。
グリップセンサーが反応しない	片手でしか握っていない 手のひらが乾燥している 手のひらが濡れている	グリップセンサーは両手で握ってください。 手のひらが乾燥している場合は濡れたタオルなどで少し湿らせてから握ってください。 手のひらが濡れている場合はタオルなどで汗をしっかりと拭き取ってから握ってください。
走行ベルトに斜めの線がある	ベルトの歪み	特殊な接合方法で安全性と耐久性を上げるために斜めになっています。

エラー表示別対応表

エラーコード	主な原因	対処法
E1	通信エラー モーターと操作パネルの基盤の接続に障害がある	モーター周辺の配線がきちんとしていないか確認してください。 (差し込まれているか、配線が切れていないか) 配線が抜けていたり、切れている場合は販売店へご連絡ください。 ※モーターカバーの開け方→21ページ参照
E2	モーターの接続不良・破損・焼け	モーターカバーを開けてモーターの内の配線を確認してください。 また、モーター部分から焦げ臭い匂いがしないかを確認してください。 異常があれば販売店へご連絡ください。 ※モーターカバーの開け方→21ページ参照
E5	電源・電圧の異常、モーターの異常	電圧が正常かどうかを確認してください。 仕様と一致しない場合は、正しい電圧に変更して、マシンを再度テストします。 モーターカバーを開けてモーターの配線を確認してください。 ※モーターカバーの開け方→21ページ参照 また、モーター部分から焦げ臭い匂いがしないかを確認してください。 異常があれば販売店へご連絡ください。
E6	モーターに負荷がかかりすぎている ・重量オーバー ・過熱機が作動している ・潤滑油が不足している ・ベルトが切れている	潤滑油を塗布してください。 ※潤滑油の塗布方法→20ページ参照 走行ベルトを調整してください。 ※走行ベルトの調整方法→19ページ参照 解決しない場合はモーターカバーを開けて異常がないかを確認し、必要があればホコリ等のお掃除してください。 ※モーターカバーの開け方→21ページ参照 また、コンセントをタコ足にしたり、延長コードを使用したり、電圧の大きい家電をそばに置いていないかをご確認ください。 解決しない場合は販売店までご連絡ください。
E7	安全キーの未装着、正しく装着されていない	安全キーを操作パネルに取り付けてください。 取り付けでも解決しない場合は販売店までご連絡ください。

アフターサービスについて

- 本製品は販売店により保証期間が定められています。
故障・修理等の場合は必ず販売店にご連絡ください。
- 保証期間内の修理に関しては消耗品を除き、基本無料となっております。
ただし、往復の送料に関してはお客様のご負担とさせていただきます。予めご了承ください。
- 保証期間が過ぎても部品仕入れが可能な限り対応させていただきます。(有償)
- ご自身の修理や改造等見受けられますと自損扱いとなり保証の対象外となります。
- 本製品は家庭用として製造されたものです。
不特定多数の方が利用する施設や業務用・イベントなどで使用したものにしましては保証対象外となります。
- 配送状態などでの不具合等が発生する場合がございます。
- 初期不良の可能性もございますので、商品到着後は外箱及び梱包材は保管してください。
梱包材がない場合は返品等受けられない場合がございます。

初期不良期間は到着後7日間です

商品到着後開封していただき、不備がないかを必ずご確認ください。到着後7日間を過ぎたものは、通常の保証扱いとなりますのでご注意ください。また、ダンボール等の梱包材は、返送に必要な場合がございますので必ず保管してください。

商品詳細	
品 名	BARWING ルームランナー 16km/h
品 番	BW-SRM16
生産国	中国
セット内容	本体・組立パーツ・AUXケーブル・簡易工具・説明書
説明書ID	BWSRM16-MA05

お買い上げ店

※本体の仕様・外観等は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

※本書の一部または全部を著作権法の定める範囲をこえ、無断で複写・複製・転載することを禁じます。